

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2002年9月から2014年12月に大腸がん肝転移に対してはじめて当院で肝切除を受けた患者さん			
② 研究課題名	大腸癌肝転移に対する再肝切除治療の検討			
③ 実施予定期間	承認日 ~ 2019年3月			
③ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
④ 研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑤ 当院の研究代表者	氏名	伊藤貴明	所属	肝胆膵外科
⑥ 使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑦ 目的	<p>大腸がんの転移・再発場所として肝臓が最も重要です。肝転移が見つかった場合の積極的ながん治療として、手術や抗がん剤治療が行われることが一般的です。肝切除を行った場合、術後合併症を起こすことがあり、その中でも肝不全は致命的であることが知られています。肝不全はこのように手術後短期間に問題になりますが、その後の再発や生存期間に与える影響については明らかになっていません。</p> <p>大腸がん肝転移を肝切除で治療を行った患者さんで、合併症の発症を評価します。次に術後肝不全が再発や生存期間に与える影響を評価します。</p>			
⑧ 方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、肝転移の状態、手術内容、手術後の患者さんの状態を症状や検査などから診断します。この結果をもとに大腸がん肝転移切除後の肝不全の再発や生存期間に与える影響について解析します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年5月29日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。